大会名称: 第72回国民体育大会

愛顔つなぐえひめ国体

開催場所: **今治市営大西体育館 Gコート**

試合区分: No. 4 少年女子 1回戦

日: 2017(H29)年10月1日(日)

開始時間: 15:15 終了時間: 16:45



公平 主審: **望月**

副審: **豊田** 康平

奈良	0 77	25 — 13 13 — 17 17 — 8 22 — 23	• 61	沖縄
(近畿)		_ _ _		(九州)

	_	電子力	D.T.O.	~ -	~=		_		
No.	S	選手名		3P		FT	F	RB	AS
4	*	前野 花帆	9	1	3	0	3	3	4
5	*	西山 美優	7	1	1	2	1	3	1
6	*	大吉 まな	28	5	4	5	1	4	2
7		石垣 茜音	-	-	-	-	-	-	-
8		江木 千夏	2	0	1	0	2	2	<u>0</u>
9	*	長尾 優希	17	0	8	1	4	10	1
10		村島 佳奈	2	0	1	0	2	0	0
11	*	永山 莉央	8	1	0	5	2	3	0 7
12		熊谷 萌	2	0	1	0	2	1	2
13		杉本 舞	-	-	-	_	-	_	
14		長代結日香	0	0	0	0	0	0	0
15		泉 侑希	2	0	1	0	1	2	0
HC		川崎 弘策 / TEAM					-		
		合計	77	8	20	13	18	30	17

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		仲宗根 悠	-	_	_	-	-	_	-
5	*	眞志喜みどり	6	0	2	2	1	3	1
6	*	久銘次真歩	0	0	0	0	3	0	0
7	*	瀬長 杏南	7	1	2	0	1	0	0
8	*	金城 みゆ	9	2	0	3	3	3	3
9		桃原 里奈	16	4	1	2	4	0	1
10	*	亀田みすず	0	0	0	0	1	1	0
11		糸数友郁子	9	3	0	0	1	2	1
12		町田恵利奈	3	0	1	1	1	5	1
13		山城 朱里	11	2	2	1	0	4	3
14		東江 早紀	_	_	_	_	_	_	-
15		宮里 雅	_	_	_	_	_	_	-
HC		金城 末美 / TEAM					_		
		合計	61	12	8	9	15	18	10

PTS: ボイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー

第1ピリオド、奈良県は1-2-2ゾーンディフェンス、沖縄県はマンツーマンデイフェンスでスタート。奈良県はドライブイン、速攻を中心に走るパスケットを展開。対する沖縄県は、ゾーンディフェンス がうまく前せず苦戦する。味方のドライブインに合わせた奈良県#8の連続3Pが決まり、14-5となったところで沖縄県がたまらずタイムアウト。沖縄県は3Pシュートを中心に攻めるが得点とならず、スキップパスを効果的に使った奈良県が25-13で第1ピリオドを終える。 第2ピリオド、沖縄県のマンツーマンディフェンスが激しさを増し、ターンオーバーさせるも、なかなか得点につながらない。対する奈良県は#9のミドルシュートやゴール下のオフェンスで点差を広げる。沖縄県は#5のインサイドからの攻撃からリズムを掴み、残り3分33秒奈良県がタイムアウトをとる。沖縄県は#11、#13の連続3Pで追い上げる。その後も#8の3P、#5のドライブで差を縮

め、38-30で前半終了。 第3ピリオド、奈良県は1-

の、38〜30で削手終了。 第3ピリオド、奈良県は1−2−2ゾーンディフェンス、沖縄県はマンツーマンディフェンスでスタート。どちらのチームも厳しいディフェンスに攻めあぐね、うまく攻撃できない中、奈良県#4の3Pが効果 的に決まり、徐々に点差が開く。残り3分4秒、得点が伸びない沖縄県がたまらずタイムアウト。その後も得点を重ねた奈良県が55−38でリードする。 第4ピリオド、沖縄県は#13のドライブインや#11の3Pで得点するが、奈良県はドライブインからのファールによるフリースローを確実に入れ、得点を重ねる。沖縄県もディフェンスを3−2ゾーン ディフェンスに切り替え、さらにオールコートプレスを仕掛けて逆転を図るが、シュートが決まらず得点が伸びない。ゾーンディフェンスを効果的に使い、3Pやフリースローを確実に決めた奈良県が、激 しいディフェンスを展開し粘り強く戦った沖縄県を77−61で下した。

担当者:吉村 新平(愛媛県バスケットボール協会)

(公財)日本体育協会・日本バスケットボール協会・愛媛県バスケットボール協会

